

新嘉坡立縣

五

第49号
令和4年3月1日発行
和歌山県立
新宮高等学校
同窓会

新宮市神倉三丁目2番39号

会が行われ、本校第三十六回卒業で専修大学文学部教授、国立スポーツ科学センター長の久木留毅氏が「ハイパフォーマンススポーツを通した社会への還元」をテーマにご講演されました。記念式典と記念講演会を終えた後、今回の記念事業



本校体育館で行われた記念式典



A photograph of a lecture hall during a speech by Naoto Kan. A large screen behind the speaker displays a map of Tokyo with Japanese text. An inset photo shows the speaker gesturing while speaking.

新宮高校を卒業して字に進み、現在は東京の教員をしながら政事の仕事をもっています。一周年にできたスポーツ基本法では、法律の成立に賛同いたしました。これも、新宮高校でレスリングと出会いえたことがきっかけです。学問的な分野と同時に、スポーツを頑張ることで、可能性が広がるというふうなことを是非高校生諸君に感じていただきたいと思います。

久木留毅氏(三十六回卒)が記念講演 「ハイパフォーマンススポーツを通した社会への還元」

四十数か国に行
つて、英語がそ
こまでうまくな
ます。これまで

リンピック後の一年間、イギリスのラフバラ大学に留学しました。この大学は、文武両道で有名なイギリス

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

御礼のご挨拶

装・整理いたしましたので、感染症が落ち着きましたら、是非ご覧になつていただきたく存じます。生徒ホールの改修は在校生のプロジェクトチームによる発案です。また、式典当日も在校生が受付や案内を担つてくれましたが非常に礼儀正しい姿に感激いたしました。この節目に在校生と関われたことも感慨深いものでした。また、同窓会の久木留毅氏に「ハイパフォーマンススポーツ」をテーマに記念講演をしていただきました。選手の強化には、環境整備やデータ収集に十年以上の歳月が必

要であるというお話を、十年後の理想の自分を想定し、己を見つめることができ私たちにも重要であると感じました。このような苦境にあって無事に創立百二十周年を迎えることができましたこと、ひとえに同窓生の皆様のご支援とご協力のお陰でございました。ありがとうございました。

年明けに、帝京大学ラグビー部監督の岩出雅之氏ご勇退のニュースが入って参りました。長い間、本当に疲れ様でした。今後も益々のご活躍をお祈り致します。

本年よりまた新たにスタートすべく頑張つて参ります。今後とも同窓会活動にご理解をいただき、ご指導ご協力をお願ひ申しあげます。

同窓會會長 西哉素

御礼のご挨拶

装・整理いたし
ましたので、感
染症が落ち着き
ましたら、是非
ご覧になつてい
ござり、ござり

要であるというお話を、十年後の理想の自分を想定し、己を見つめることができ私たちにも重要であると感じました。このような苦境にあつた。

て専政は、ス政盟がにこで会なこス広を、遠きんの。

えるものがあれば聞いてくれるんだなどいうのは常々感じます。高校時代から将来は教員になりたかったのですが、その夢が大学といふ所でかないました。二、三年の担任だった中谷先生が、教員になる前に新聞社で勤めていた時の厳しかった話をしてくださいさつたことがあつたのですが、教員になるとなら一度社会に出て、違う世界を見ようと思うようになりました。レスリングでいろんな国を回つていこううちに、一度海外で暮らしてみたいと思い、JICでAでは二年半、中東のシリニア・アラブ共和国でお世話をになりました。その後、イギリスに留学しました。日本国内からだけではなく、世界から日本を見てみれば、いろんなことが見えてきました。

二〇一二年のロンドンオ

えるものがあれば聞いてくれるんだなというのは常々感じます。高校時代から将来は教員になりたかったのですが、その夢が大学といで勤めていた時の厳しかった話をしてくださいました。二、三年の担任だった中谷先生が、教員になる前に新聞社で勤めていた時の厳しかった話をしてくださったことがあつたのですが、教員になるなら一度社会に出て、違う世界を見ようと思うようになりました。レスリングでいろんな国を回つて、くうちに、一度海外で暮らしてみたいと思い、JICAでは二年半、中東のシリリア・アラブ共和国でお世話をになりました。その後、イギリスに留学しました。日本国内からだけではなく、世界から日本を見てみればいろいろなことが見えてきました。

えるものがあれば聞いてくれるんだなというのは常々感じます。高校時代から将来は教員になりたかったのですが、その夢が大学といで勤めていた時の厳しかった話をしてくださいました。二、三年の担任だった中谷先生が、教員になる前に新聞社で勤めていた時の厳しかった話をしてくださったことがあつたのですが、教員になるなら一度社会に出て、違う世界を見ようと思うようになりました。レスリングでいろんな国を回つて、くうちに、一度海外で暮らしてみたいと思い、JICAでは二年半、中東のシリリア・アラブ共和国でお世話をになりました。その後、イギリスに留学しました。日本国内からだけではなく、世界から日本を見てみればいろいろなことが見えてきました。

です。四つの方針があり、一つ目は学問の研究、リサーチ。二つ目がスタディーもちろんお勉強です。そして三つ目がエンタープライズ、事業をやっています。自分達でお金を稼いでいるんです。そして四つ目がスポーツです。このスポーツがエコシステムの役割をして、前の三つをうまく繋いでいます。日本の体育・スポーツと、イギリスのスポーツの位置付けは違うということを学びました。

です。四つの方針があり、一つ目は学問の研究、リサーチ。二つ目がスタディーもちろんお勉強です。そして三つ目がエンタープライズ、事業をやっています。自分達でお金を稼いでいるんです。そして四つ目がスポーツです。このスポーツがエコシステムの役割をして、前の三つをうまく繋いでいます。日本の体育・スポーツと、イギリスのスポーツの位置付けは違うということを学びました。

同窓会よりメッセージ

新宮高校の前身、旧制新宮中学校の卒業生で組織する一般社団法人新中会(夏山晃一会長)は、十一月二十日、新宮市南檜杖の新中山神社で山神祭を営んだ。

山神祭は、山の恵みに感謝し、木々の成長、防災を祈願する毎年恒例の行事。今年は、夏山会長、西川正修副会長、西哉素史同窓会会長、東啓史校長ら十八人が参列し、阿須賀神社(西俊行宮司)による神事が厳かに斎行された。

母校新宮高校の創立百二十周年を新宮三校(新宮中学、新宮高等女学校、新宮高等学校)合同で開催され、関西同窓会の会員一同、心よりお祝いを申し上げます。昨今の厳しい状況の下で、新型コロナ感染症が発生しています。新宮中学・新宮高女・新宮高校関西同窓会の会員一同、心よりお祝いを申し上げます。

永遠にその名 薫れ 新宮高校

止の対策を万全にされた上で予定通りに記念式典を厳粛に挙行されましたのはご同慶の至りに存じます。式典開催への道程には新型コロナ蔓延の苦しい日々の中でも、困難な問題も多く存在したと存じますが、それを克服して開催を成功させた記念事業実行委員会を中心とした地域の同窓生のご努力とそれを支えました。

この度の記念事業にご厚志を賜った全国の同窓生の皆様の母校愛に満ちたお気持ちに感謝とお礼を申し上げます。

明治三十四年(1901年)の旧姓新宮中学校の開校以来、いくたびの戦火や経済大恐慌、学制改革に加え南海大震災、伊勢湾台風など自然災害にも見舞われ、学校の存続の危機も何度かあったと思いますが、南紀の若人の学び舎としてきたことは我々同窓生の誇りとするものでもあります。

今後は、過疎化、少子化による生徒数の減少などの学校運営上の課題の発生も予想されますが、同窓生全員と地域の皆様の叡智を結集して乗り越え、よりよい将来へ向けてこの創立百二十年となると信じています。

輝かしい未来への希望をのせて声高らかに歌いましょう。

「永遠にその名 薫れ 新宮高校」と。

創立百二十周年記念行事の開催おめでとうございます。

記念行事の動画を拝見させて頂きました。歴史と伝統、そして著名人が輩出される母校

を誇りに思います。関東新中会から関東新高会に名称を変更して一年が経ちました。昨年も新型コロナの影響により関東新高会総会を開催することが出来ませんでした。

異株が発生し、感染拡大が収まりませんが、今年はなんとかそれを乗り越えて関東新高会総会を開催したいと思っていました。健康と安全第一での運営を行うこと、関東に来ている多くの関東新高会に集めていきたいと意気込んでおります。

よろしくお願い申しあげます。

関東新高会

※卒業生は、同窓会会員です。

新中山神社がある新中山林でもあった。同窓会が学校創立四十周年社会事業の一環で一九四一年に山林、二〇〇二年に百周年事業で隣接する山を購入。三千本のヤマザクラを植え、一部は木の国・熊野の象徴となるようスギ、ヒノキ一万三千本を植林し「不伐(ふばつ)の杜(もり)」と名付けた。

新中山の頂上からは世界遺産の熊野川や太平洋、紀宝町の森林が一望できる。



令和三年度 同窓会総会 書面決議ご報告

例年ならば、総会にて事務局より事業報告と会計報告を行い、総会にご出席いただいた会員の皆様にご決議いただきました。九十一名の常任幹事の方々に書面を送付いたしましたところ、事業報告で検討した結果、書面にて議決いたくはこびとなりますが、昨年度と同様に、

【生徒ホールリニューアルデザインチームの構想】

I・ビジョン (実現する将来像)

～人から人へ、伝統が受け継がれる空間～
【Relay】
(新高文化が脈々と受け継がれるスペースに)

「relay」の「re」は「後ろに」、「lay」は「残す」で、「後に残す」という意味のラテン語が、フランス語経由で15世紀に英語化された。

II・コンセプト (実現のための方針)

生徒ホールは、この地域の豊かな自然に包まれるようなデザインで表現したい。
校章にある「山」や「海(波)」を表現し、真面目で飾り気がなく、心身ともに強く逞しいさまを「木」に例えてシンボルとする。これらを素材にして建物や机、椅子をデザインするとともに、人から人へ、伝統が受け継がれる空間になるよう、次の要素に留意する。

- ①交流 (communication) … 人と人が交流できるものや場所、レイアウトがある
- ②学び (learn) ……………… 学ぶためのツールや環境が整っている
- ③食べる (eat) ……………… 食べる楽しみや喜びが味わえる
- ④楽しい (pleasant) ………… その場において、ストレスがなくワクワクする
- ⑤開放的 (open) ……………… 明るくて、開放的であり、利用しやすい雰囲気がある
- ⑥思い出 (memories) ………… 青春の1ページになる

皆様より温かいご厚志を賜りましたこと、心より御礼申しあげます。
お陰様をもちまして、創立120周年記念整備事業を滞りなく実施することができました。

頂戴いたしましたご厚情に心より感謝し、皆様のご健康とご活躍を祈念申しあげます。



120th ANNIVERSARY 整備事業

1) 同窓会室の改装

図書館の2階にある同窓会室と隣の郷土資料室の間にある壁を一部取り除き、相互に行き交うことができる1つの空間になるようリフォームを行いました。

また、同窓会室を訪れた方々が、資料を閲覧しやすいよう資料の展示方法を改善しました。現在、さまざまな分野の膨大な量の資料を整理しているところです。

2) 新中テラス

生徒ホールの周辺に、生徒の憩いの場として、テラスとポケットパークの整備を行いました。ポケットパークには、旧制新宮中学校の校歌碑を移設するとともに、正門を復元しました。生徒達が旧制新宮中学校の歴史を肌で感じつつ、自然に包まれた木漏れ日のなかでリフレッシュできる場所になるよう、ウッドチップが敷き詰められ、石畳のアプローチやベンチが設置されています。

3) Relay Square

生徒ホール(食堂)を、生徒のアイデアとデザインを取り入れた内部改装を行いました。

3年生の有志20名が、生徒ホールリニューアルデザインチームを結成し、「デザイン思考」をもとにして、現状の課題や在校生のニーズを調査、ビジョンやコンセプト、SDGs、新高の文化について考察し、ブラッシュアップを重ねてデザインプランが作成されました。

食堂としての利用だけではなく、授業や自習、クラブのミーティングなどにも活用できるよう、Wi-Fiやプロジェクター、音響設備も整備されています。

